

南相馬鹿島サービスエリア周辺地域開発の検討について

1 事業の背景

常磐自動車道南相馬鹿島サービスエリアは、平成27年4月に供用が開始され、隣接する市施設である「セデッテかしま」は、オープン以来年間平均100万人以上の皆様にご利用いただいております。

この県内でも有数の集客力を有するセデッテかしまの持つポテンシャルを、より一層市内の活性化に生かすため、現在、サービスエリア周辺の開発可能性について検討を進めております。

2 サービスエリア周辺開発に係る基本計画の策定

サービスエリア周辺の開発にあたり、市民の皆様や市内外の事業者、金融機関等の皆様のご意見を伺いながら、周辺開発に係る基本計画を策定します。

【基本計画の内容（案）】

- ・ 事業実施場所に関する内容（区域・面積・立地条件等）
- ・ 開発に係る基本方針・コンセプト
- ・ 開発にあたり導入する機能（飲食・物販・体験等）
- ・ 配置プラン
- ・ 概算事業費
- ・ 民間事業者との連携可能性 等

3 事業スケジュール

令和6年4月 南相馬鹿島サービスエリア周辺開発検討委員会設置

令和7年1月 サービスエリア周辺開発に係る基本計画パブリックコメント
手続き実施

3月 サービスエリア周辺開発に係る基本計画の決定

4月～基本計画に基づき、設計業務等の事業者公募の準備

4 開発想定エリア (イメージ)



※このイメージは、現在想定する最大のものであり、確定したものではありません。これから策定する基本計画の検討の中で、開発に要する用地の規模等も検討してまいります。